

第4回（1月）「中国の歴史と日本への影響」

石井夏月

第4回目の研修員だよりでは雲南省昆明市の歴史についてほんの一部ですが、紹介していきたいと思います！



写真1 藤沢友誼館の入り口

この写真の建物は藤沢友誼館と言い、実は神奈川県藤沢市が建設に関わっているのです！なんと1981年11月5日から昆明市と藤沢市は友好都市提携を結んでいます。なぜこの2都市は友好都市として提携をし始めたかということ、1人の中国人が大きく関係しています。この1人の中国人というのは現在の中国国家の作曲家、聶耳のことです。彼は1912年に昆明市に生まれました。1935年に来日した際、神奈川県藤沢市で不慮の事故で亡くなってしまいます。多くの藤沢市民は彼の死を悲しみ、彼を偲ぶ記念碑が建てられました。現在の記念碑は1965年に建てられたものです。1人の青年の死が国を超えて、藤沢市と昆明市を強く結びつけました。このことが大きなきっかけとなり、1981年から良好な関係を築いています。

藤沢市以外にも、昆明市は上海万博へ共同出展したことをきっかけに岩手県とも友好交流協力協定を結んでいます。

ちなみに

長野県は河北省と友好提携、長野市は河北省の石家荘市と友好都市提携をしています。他にも中国の都市と友好提携を結んでいる日本の都市はたくさんあるので興味のある方はぜひ調べてみてください！